

■ 地域交通の確保と利用の促進
地域における公共交通の確保や効果的な利用の促進に取り組みます。
 (政策展開の方向性)
 地域交通の確保に向けて沿線自治体など関係の皆様と利用の促進に取り組むとともに、鉄道網のあり方に向けた協議・検討を進めます。また、地域の日常生活に欠かせないバス路線の維持確保、地域航空や離島航路の確保と利用の促進に取り組むとともに、MaaSなどのシームレス交通による利便性向上に取り組みます。

区分	主な取組	備考 (施策Code)
交通ネットワークの充実	<ul style="list-style-type: none"> ○離島航空路線の維持・活性化に向け、国や関係機関と連携した「道北離島航空路線協議会」及び「道南離島航空路線協議会」などを開催するとともに、離島航空路線を就航する航空会社に対する支援を実施【道北:R4.10開催、道南:R4.11開催、離島航空路線維持対策事業:1社】 	0207
持続可能な公共交通ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> ○各振興局における生活交通確保対策協議会などの場を通じて、国・道・市町村・バス事業者などの関係者が地域の生活交通の維持確保に向けて検討、バスや乗合タクシーなど地域の実情に応じた生活交通の導入を促進 ○上川エリアにおいて、複数の交通事業者や自治体など様々な地域関係者による連携モデルを構築し、圏域内移動の利便性向上に資するモバイル型共通乗車券を造成・販売 ○将来的な「北海道型運輸連合」の検討に向け、交通事業者など様々な関係者による緩やかな連携のモデルを構築して横展開することで、シームレス交通の実現に向けた取組を推進 	0210
地域政策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○振興局が地域と連携・協働のもと人口減少や少子高齢化対策など地域課題の解決に向けて取り組む地域政策推進関連事業を実施 	0215
総合交通ネットワークの形成	<ul style="list-style-type: none"> ○本道の持続的な鉄道網の確立に向け、北海道鉄道活性化協議会による全道的な利用促進の取組を展開するとともに、JRの車両導入に対する支援を通じ、快適性の向上や鉄道需要の喚起を促進 ○これまでバス事業者から要望が寄せられた補助金の概算払いや、複数市町村に跨がる生活バス路線や市町村が主体となって運行するバス路線の補助要件を緩和し運行経費の一部を支援したほか、関係団体や事業者等と連携しながら、バス運転体験をセットにした合同採用説明会を開催するとともに、大型二種免許の取得に対する助成事業や若年者向け啓発活動などの取組を実施 ○航路の安定的な確保に向け、国や町と連携して島民の負担軽減を図るための運賃割引への補助を実施 	0218

※主な取組については、令和5年度基本評価・事務事業評価調書(「○〜」)、道ホームページ(「◇〜」)より引用・作成